

地域医療構想実現のための医療ニーズ（介護医療院）調査について

(中部健康福祉センター地域医療課)

1 目的

平成 30 年度第 2 回志太榛原地域医療構想調整会議において、介護医療院への転換が進まないのは、介護医療院のニーズが無いのかが議論された。

このことから、医療機関を退院する際、介護医療院の対象となる「在宅に戻れない者」がどの程度存在するのか、また、介護医療院が無い場合、特別養護老人ホームや介護老人保健施設に入所している者がどの程度存在するのかを調査し、当保健医療圏における介護医療院のニーズについて、推計することを目的とする。

2 調査の実施方法

志太榛原保健医療圏の病院並びに特別養護老人ホーム及び介護老人保健施設に対し、平成 31 年 1 月（1 か月間）の状況を、調査票に記載していただき、回答いただいた。

(1) 医療機関への調査

保健医療圏内 13 病院のうち 回答 12 病院（回答率 92.3%）

(2) 介護保険施設への調査

・特別養護老人ホーム 33 か所のうち 回答 23 か所（回答率 69.6%）

・介護老人保健施設 17 か所のうち 回答 16 か所（回答率 94.1%）

3 集計結果（詳細は別添の結果のとおり）

項目	病院退院時 行き先 困難者	行き先困難 者のうち、 介護医療院 の対象と推 測される 人数	老健から 急性期病 院入院後 施設復帰 した人数	特養から 急性期病 院入院後 施設復帰 した人数	(A) 合計	(B) 療養病床に おいて医療 区分1等を受 け入れ可能 数（推計）	(A) - (B)
H31.1 の調 査回答数	203	117	12	9	138		
12 月を乗 じた人数	2,436	1,404	144	108	1,656	422	1,234

※ H31.1 月の調査結果をもとに推計される必要数は **1,234 人** である。ただし、対象外として除外した項目が不確定であるため、最大値として算出した。

4 参考

一部の医療機関や介護保険施設において、介護医療院への転換の検討も始まったが、「ふじのくに長寿社会安心プラン」においては、当保健医療圏では、介護医療院の必要入所定員総数が 0 床となっており、2020 年度末までは、希望どおり新設ができない状況がある。（療養病床、転換老健から介護医療院への転換は可能）